

広島市植物公園 見どころ案内

コダチダリア (キク科)

南アフリカ原産の冬咲きダリアです。5m以上に伸びて、うす紫色の花が咲き始めました。皇帝ダリアとも呼ばれています。当園では、背丈ができるだけ高くなるよう生育させています。

寒蘭展

～11月17日(月)
東洋ランの一種で約100点余りを展示。今年は開花が早く、花や香りも十分楽しめます。

ラッカセイ (マメ科)

透明ケースに植栽しているため、実っている様子が観察できます。

シカクマメ (マメ科)

熱帯アジア原産の一年草。四角形の実がたくさんついています。炒め物やてんぷらにします。最近では緑のカーテンにも利用されています。

特別企画展 コーヒー & 紅茶展

～11月17日(月)
栽培の歴史、産地の紹介、そして実物展示、また抽出機器、製品など、コーヒーや紅茶に関するいろいろな展示をしています。
[展示資料館1階展示室にて]

イソギク (キク科)

関東の海岸に自生する野生菊です。黄色い花を咲かせています。

スズランノキ (ツツジ科)

北アメリカ原産の落葉樹。春に咲く白い花がスズランの花に似ているためこの名がついています。紅葉が美しく、世界三大紅葉樹の一つとされます。紅葉し始めました。

ニッサ・シネンシス (ヌマミズキ科)

中国原産。真っ赤に色づいて、寒くなるほど紅葉します。世界三大紅葉樹の一つです。

ベニマンサク (マンサク科)

別名マルバノキ。紅葉しています。波打った星形の赤紫色をした花も咲いています。

ヤマナシ (バラ科)

日本の中部以南に自生。栽培品種の原種といわれます。市販のナシよりも一回り小さく、黄褐色の実をつけています。

カリン (バラ科)

黄色い実をつけています。

モミジバフウ (マンサク科)

アメリカ原産であるためアメリカカフウとも呼ばれています。紅葉が始まっています。

イチヨウ (イチヨウ科)

中国原産。雌雄異株。黄葉してきました。

三波川冬桜 (バラ科)

ヤマザクラとマメザクラの交配種。一重咲きで薄い桃色の花をつけています。

